

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月23日

計画の名称	公共下水道の防災対策重点計画（防災・安全）													
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	富士宮市													
計画の目標	「上下水道耐震化計画」に基づく地震対策として、急所施設及び重要施設に接続する管路の耐震化を図り、災害に強い安全なまちづくりをめざす。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		190	A	190	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	急所施設及び重要施設に接続する管路L=7.2kmの耐震診断及び実施設計を行う。			
	管路耐震診断率	0%	71%	100%
	管渠耐震診断率 = 管渠耐震診断実施延長 / 管渠耐震診断延長 × 1 0 0			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士宮市	直接	富士宮市	管渠（ 汚水）	改築	耐震化計画策定	幹線管渠耐震診断	富士宮市	■	■	■	■	■	190		-	
												小計						190		
												合計						190		

事前評価チェックシート

計画の名称： 公共下水道の防災対策重点計画（防災・安全）

事前評価		チェック欄
I. 目標の妥当性		
上位計画等との整合性	1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性		
地域の課題への対応	1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性		
目標と定量的指標の整合性等	1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
目標と定量的指標の整合性等	2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
目標と定量的指標の整合性等	3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
目標と定量的指標の整合性等	4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性		
事業の効果	1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
事業の効果	2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性		
地元の機運	1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性		
地元の機運	2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全 交付金)

